

# G I G A スクール構想の実現に向けて

G I G A 校内研修推進リーダー  
仁地 裕介

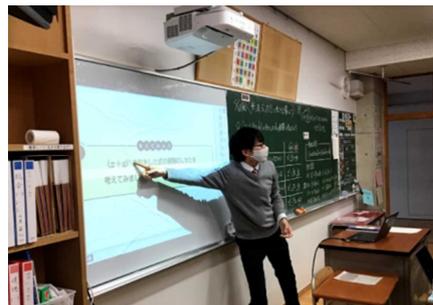
## 1. 今年度前期に実施した校内研修

日時	内容	対象	時間
4 6 火	・chrome book 及び黒板プロジェクター 講習会 (市外からの異動者を中心に)	希望者	30 分
4 22 木	・本校の授業スタイルを基盤とした ICT 活用の提案授業	全教員	50 分
4 30 月	・新たな授業づくり研修の動画視聴	全教員	150 分
5 6 木	・ミライシードを活用した提案授業 (オクリンク、ムーブノート) ・書画カメラの活用方法	全教員	60 分
5 14 金	・ICT モデル校チャレンジ期 I 撮影に向けて (指導案作成)	教科部会	60 分
5 26 水	・授業実践報告「音楽科の取り組み」 (「Song Maker」「ミライシード」の活用)	全教員	20 分
5 27 木	・ICT モデル校チャレンジ期 I 撮影に向けて (打ち合せ)	希望者	50 分
6 7 月	・オクリンク、ムーブノートを活用した授業実践に向けて (美術・国語・社会) ・Jamboard を活用した授業実践 (数学) ・授業で使える新しいアプリの調査	希望者	60 分
6 8 火	・オクリンク、ムーブノートを活用した授業実践に向けて (美術・社会・英語・国語) ・Jamboard を活用した授業実践 (数学)	希望者	50 分
6 9 水	・オクリンク、ムーブノートを活用した授業実践に向けて (音楽・英語・国語) ・オクリンクの使い方 (数学)	希望者	40 分
6 16 水	・ICT サポーターとの連絡・調整について ・授業実践報告 (一覧にて提示)	全教員	10 分
6 17 木	・オクリンク、ムーブノートを活用した授業実践に向けて (キーワード検索の活用方法等、数学・社会・国語・道徳)	希望者	90 分
6 24 木	・Google フォームを活用した授業実践に向けて (学活)	希望者	70 分
7 9 金	・オクリンクを活用した持ち帰り時の宿題検討 (英語・数学・音楽) ・ムーブノート活用 (美術・国語) ・iMovie (委員会)	希望者	130 分
7 13 火	・オクリンクを活用した持ち帰り時の宿題検討 (社会・数学) ・ZOOM の使い方について ・Jamboard の使い方・活用法 (社会)	希望者	90 分
7 19 月	・Google フォームでの集計方法 ・動画編集について ・ドリルパークの宿題返信の方法	希望者	60 分
7 30 金	・ジオジブラ活用 (数学) ・Google フォーム (国語) ・オクリンク、Jamboard (数学)	希望者	70 分
8 2 月	・iMovie (保健委員会) ・Meet 使用方法 (平和学習) ・Google ドキュメント (総合：課題研究)	希望者	80 分
8 5 木	・校内 ICT 活用研修会①② (ミライシード、オクリンク活用)	希望者	120 分
8 19 木	・校内 ICT 活用研修会③ (Jamboard、スライド活用)	希望者	90 分
8 23 月	・Jamboard 活用法 (社会、国語、数学)	希望者	70 分
8 25 水	・ICT モデル校「大学教員派遣」金沢大学・松原道男教授を迎えて 『これから求められる教員の ICT 活用指導力について』	全教員	90 分
8 26 木	・Jamboard 活用法 (数学) ・ZOOM 活用 (総合) ・スライド、ドキュメント活用 (総合)	希望者	90 分
9 1 水	・スライド活用 (数学) ・フォーム活用 (調査) ・jamboard 活用 (英語、社会、数学) ・ムーブノート活用 (道徳)	希望者	140 分
9 6 月	・テキストマインニング (数学) ・jamboard 活用 (道徳) ・スプレッドシート活用 (国語) ・オクリンク活用 (道徳、音楽)	希望者	160 分
9 10 金	・ムーブノート・jamboard (英語) ・フォーム活用 (数学) ・オクリンク (国語) ・音楽ファイル取り込み (音楽)	希望者	90 分

## 2. 校内研修の工夫

### (1) 「ICTありき」ではない「ICTの活用」

GIGAスクール構想の実現に向けて、昨年度のうち本市では充実したICT機器が整った。1人1台タブレット端末や充電保管庫はもちろんのこと、最も大きかったことは「全教室へのプロジェクター配備」である。現在は無線Wi-Fiで映すことができるが、当初はHDMI接続ではあったものの、全ての機器が全教室に整い、教師による課題提示がスムーズに行うことができた。また、今年度5月の段階で「手さげバッグ」や「タッチペン」「イヤホン」といった個人持ちの周辺機器も揃い、「いつでも手軽にICT機器を使える環境」は整っていった。

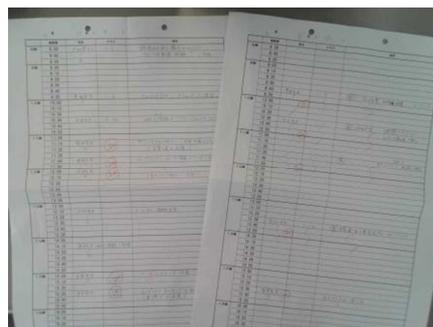


「一斉提示」というICT活用場面の視点を、「個別最適学習」「協働学習」といったICT活用場面へと視点をいち早く切り替えることができ、AIドリルをはじめ、ミライシード（ムーブノート・オクリンク）やJamboardといったアプリを活用した授業の研修が中心となっていった。このアプリを授業の中でどのように効果的に使うことができるかということが今年度前期のポイントとなった。

全教員を対象とした校内研修会では「新たな授業づくり」を意識し、どのような場面でICTを活用できるかを共有してきた。「ICTありき」ではなく、どのように効果的に「ICTの活用」ができるかが「新たな授業づくり」の鍵となった。

### (2) ICTサポーターを活用した「プチ研修会」

本校がICT推進のキーワードとしたのは、正に「1人の100歩ではなく、100人の1歩」。職員全体を対象とした校内研修会は少なめにし、少人数や1人を対象にスキルアップを行う「プチ研修」を数多く実施した。中学校現場は忙しい。なかなか時間も確保できない。そこで、多くの先生方に多くの学びをして頂く方法として、ICTサポーターと個人的に関わる時間だけを増やし、少しずつスキルアップして頂く「ICTサポーター予約制度」を導入した。写真のように、あえて紙ベースの予約表を用意し、時間調整は自分で行い、10分単位で予約時間を書き込む方法を取った。



### (3) 繰り返しの学び



本校ではGIGA校内研修推進リーダーとして、私が学校全体におけるICTの担当ではあるが、先生方の中にはICTを得意とし、率先して様々な活用法を進めていく先生方もいる。そのような先生方には、最新の情報を習得し、本校の新たなICT推進リーダーとなって頂くことで、様々な情報を他の先生方にも提供して頂いた。

ほとんどの先生方はなかなか積極的な活用が難しい。ICTサポーターとの「プチ研修会」で少しずつ力をつけながら、様々な機会を捉えて、何度も「繰り返し」の学習を続けた。ICT活用の利便さを知り、「とにかく、まずはやってみる」ことで少しずつ自信をつけて頂いた。もともとは消極的だった先生が、授業で活用した事例を校内研修で紹介する講師役としてお願いする機会もでき、良い循環が生まれた。

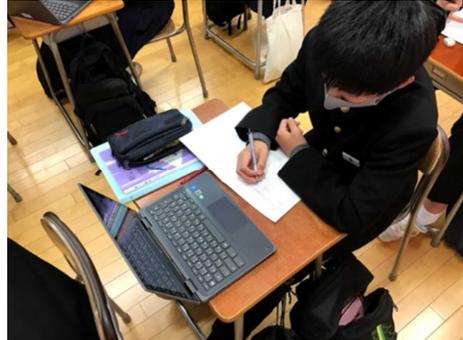
### (4) 全生徒・全教員が「関わらざるを得ない」取り組み



コロナ禍により、全校集会をはじめとする様々な取り組みができなくなった。そこで、Meetを活用した全校集会や生徒会役員選挙、表彰披露大会の激励会等を積極的に開き、校長や生徒指導主事、生徒会役員等といった関係者以外は全員教室から参加するといった形式での集会を行った。最初はMeetで繋がることさえ難しかったが、徐々に動作確認もスムーズとなり、予定時刻に開始でき、スムーズに終わるようになっていった。

結果的に教員は、常にMeetを使用する研修が行われることとなり、9月に学校全体で実施した「オンライン終礼」の基礎を作ることができた。

### 3. 本校の様子



【5月】「ICT活用指導力強化事業モデル校」として「スタート期」の撮影を行う。この時期に、「手さげかばん」「タッチペン」「イヤホン」等の周辺機器を整えた。

【5月】全校集会や生徒総会でもICTを活用した。Classroomに「全校生徒版」を作成し、一度に全校生徒に配布する資料やアンケート等も手軽に掲載できるようにした。



【6月】「チャレンジ期Ⅰ」の撮影を行う。授業で効果的に活用するにはどのような場面が良いのかを共有しつつ、「協働学習」の視点や「学びを深める」ポイントを意識した。

【6月】運動会の代替大会で伝統の「よさこいソーラン」を披露した。他学年との交流や技能習得をICTを活用して行い、例年よりも短期間での取り組みを成功させた。



【9月】夏休みの持ち帰り練習を経て、学校内で「オンライン終礼訓練」を実施。生徒は教室、教員は職員室という場所で終礼を行った。今後は各家庭から繋がり、オンライン授業へと向かう。

# 令和3年度 GIGA 校内研修 年間計画

( 能美市 ) 立 ( 辰口中 ) 学校

GIGA 校内研修推進リーダー ( 仁地 裕介 )

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[校内研修] 前年度のICT活用調査より [校内研修] 「新たな授業づくり研修」視聴 【ICTモデル校】スタート期動画撮影 (数学)	推進リーダー 推進リーダー 授業者・推	・4/9(金)ICTモデル校連絡協議会 ・4/30(金) GIGA 校内研修推進リーダー研修
5月	[校内研修] 今年度の活動計画、ミライシート活用 [校内研修] タブレット端末活用基本講座、月次報告 【ICTモデル校】チャレンジ期Ⅰ授業打合せ	推進リーダー 推進リーダー 授業者・推	
6月	[校内研修] 授業実践報告、活用方法提案 【ICTモデル校】チャレンジ期Ⅰ動画撮影 (国語) [校内研修] 月次報告	推進リーダー 授業者・推	
7月	[校内研修] 先進校の報告会、月次報告 [校内研修] 1学期の実践報告と2学期に向けて	推進リーダー 推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全生徒が日常的にタブレット端末を使用する習慣ができており、1日1回はいずれかの授業で活用できている。</li> <li>・全教員が1人1台タブレット端末を活用した授業実践を「各単元で」1回以上は取り組む。</li> <li>・全教員がプロジェクターやテレビを活用した授業実践を「各単元で」1回以上は取り組む。</li> </ul>		
8月	[校内研修] 2学期の授業実践計画の確認、AIドリル活用 [校内研修] タブレット端末活用基本講座、月次報告	推進リーダー 推進リーダー	
9月	【ICTモデル校】チャレンジ期Ⅱ授業打合せ [校内研修] 授業実践報告、活用方法提案、月次報告	推進リーダー 授業者・推	・9/21(火) GIGA 校内研修推進リーダー研修
10月	[校内研修] タブレット端末活用基本講座 【ICTモデル校】チャレンジ期Ⅱ動画撮影 (数学) [校内研修] 月次報告	推進リーダー 授業者・推 授業者・推	・計画訪問
11月	【ICTモデル校】公開研究会 (またはオンライン公開) [校内研修] 授業実践報告、活用方法提案、月次報告	推進リーダー	・公開研究会
12月	[生徒実践] 総合『課題研究』全校発表会 【ICTモデル校】実践報告書提出 [校内研修] 2学期の実践報告と3学期に向けて、月次報告	代表生徒 推進リーダー 推進リーダー	・全校発表 ・報告書提出 ・12/17(金)ICTモデル校連絡協議会
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全生徒が総合的な学習の時間における「課題研究」で、タブレット端末を活用して、調べ学習やレポートの作成・発表を行う。</li> <li>・全教員がタブレット端末を活用して、生徒の可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現する授業を展開する。</li> </ul>		
1月	[校内研修] 3学期の授業実践計画の確認 [校内研修] タブレット端末活用基本講座、月次報告	推進リーダー 推進リーダー	
2月	[校内研修] 授業実践報告、活用方法提案、月次報告	授業者・推	
3月	【GIGA】GIGA 校内研修推進実践報告書提出 [校内研修] 後期の振り返りと来年度に向けて、月次報告	推進リーダー 推進リーダー	・報告書提出